

令和5年度 滋賀県青少年育成県民大会

令和5年度滋賀県青少年育成県民大会を、去る11月11日(土)に長浜文化芸術会館で開催し、県内から約320名の参加を得ました。

当日は、青少年の健全育成活動に尽力いただいた29名の皆さんと7つの団体の表彰や、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文・絵画・ポスターの入賞者20名(最優秀・優秀)の表彰を行いました。青少年活動の発表では、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文審査で最優秀賞に選ばれた児童3名の素晴らしい朗読発表、地元で活動する長浜市少年少女合唱団「輝りキッズ」による心に響く合唱があり、会場が温かい空気に包まれました。

講演では、「ヤングケアラーの現状と支援の課題」と題して、立命館大学産業社会学部教授の斎藤真緒氏にお話しいただきました。ご研究の成果だけでなく、当事者との出会いや自らのご経験についての話を交えたご講演で、参加者からも「ヤングケアラーの実態を知れてよかった。様々な機関と連携していきたい」「深い話だった。地域全体で考え、社会で支える仕組みをつくりたい」などの感想が寄せられました。

また、ホワイエにおいて、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する絵画・ポスターの入選作品20点、長浜市と米原市の青少年育成市民会議の活動紹介も展示しました。



ホワイエでの展示



開会あいさつ
兒玉典子
県民会議会長



祝辞
園田三恵
県子ども・青少年局長



祝辞
江畑仁資
長浜市副市長



知事表彰



作文・絵画・ポスター
表彰

知事表彰



県民会議顕彰



「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」作文 絵画・ポスター表彰



「豊かな心をはぐくむ
家庭づくり」
最優秀作文発表

青少年活動発表

長浜市少年少女合唱団「輝りキッズ」



・合唱団の手話では、一緒に手話ができて楽しかった。舞台と客席が一緒にできることは素敵だと思った。
・子どもが精いっぱい歌う姿、きれいな歌声に感動した。

講演

「ヤングケアラーの現状と支援の課題」
立命館大学 斎藤真緒 教授



・発表してくれた子どもたちのレベルの高さに驚いた。普段の生活の一コマを飾りなく素直に表現することで、聴く者の心をとらえることは素晴らしい。
・素直な言葉とともにこちらがハッと驚く言葉もあり、考えさせられた。

一人も取り残さないことの大切さ、人は人生の中でケアは避けて通れないこと、誰もが気軽に話せる場所、聴いてもらえる人、地域のつながりの大切さを理解した。
家族でやって当たり前にしないよう地域での見守りの大切さを感じた。



閉会あいさつ
堀川佳孝
長浜市青少年育成
市民会議会長

(吹き出しは、参加者アンケートの記述より引用しました)